

1 事業の概要

- JR岩国駅の東西の地域は鉄道により分断され、自由な行き来ができないことが地域の活性化の弊害になっていました。
- また、老朽化が目立っていた岩国駅では、施設の更新やバリアフリー化が急がれていました。
- こうしたことから、JR岩国駅のバリアフリー化、東西の地域をつなぐ自由通路の整備、東西駅前広場の再整備等を中心とした『岩国駅周辺整備事業』に着手しており、令和元年度末の完了を目指し、市の玄関口にふさわしい、安心・安全で快適な賑わい空間の創出を図ります。

	概要
東西自由通路の整備	歩行者専用道路を線路上空に整備。東口・西口ともにエレベータ・エスカレータ（昇り・降り）・トイレを設置
JR西日本(株)による岩国駅橋上駅舎化整備（バリアフリー化と並行）	JR西日本(株)が橋上駅舎を整備（市は補償費支出）。店舗や改札内のエスカレータ（昇り）も同社が整備 改札内の多機能トイレや各ホームのエレベータ（3基）等のバリアフリー化整備費用の一部を市が補助
岩国市スペースの整備	駅舎（西口）1階にバス待合所・バスチケット売り場・観光案内所を整備
地下通路出入口の改修	出入口のこう配の緩和、通路延長の短縮
西口駐輪場連絡通路の整備	既存の西口駐輪場の2階と東西自由通路をつなぐ歩行者専用通路の整備
東西駅前広場の再整備	広場の拡張と交通機能の再配置、拡充。東口では交通広場整備、西口では国道188号の直線化を合わせて実施
東口自転車等駐輪場の整備	東口駅前広場の隣接地に駐輪場を整備。自動二輪駐車を併設

2 主な経緯・予定

平成20年度	岩国駅及び駅周辺基盤等の基本コンセプト検討
平成22年度	都市交通戦略（上位計画）の策定
平成23年度	駅舎・東西自由通路・東西駅前広場の市のデザイン案を決定
平成25年度	都市計画の決定・変更。事業認可 JR西日本(株)と自由通路新設等・橋上駅舎化工事協定締結
平成26年度	実施設計・支障移転工事
平成27年度	仮駅舎使用開始。駅舎・自由通路本体工事に着工
平成29年度	11月26日 東西自由通路・橋上駅舎 供用
平成30年12月	地下通路出入口改修 完了・供用
平成31年3月上旬	西口駐輪場連絡通路 完了・供用
平成31年3月末	東口自転車等駐輪場 完了・供用
令和2年3月末	岩国駅周辺整備事業 完了予定

3 事業スケジュール

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度
自由通路								
橋上駅舎 (JR西日本(株)) 市スペース		基本設計 JR等協議	工事協定	実施設計	支障移転工事 本体工事	11月26日 供用開始	工事 (二線橋撤去)	JR工事 (別棟店舗)
地下通路 連絡通路				実施設計			地下通路工事 連絡通路工事	
駅前広場 交通広場					実施設計		工事 (地下通路等 撤去工事)	工事 (本体工事)
東口駐輪場						実施設計	工事	

※ 店舗は「工事協定」対象外

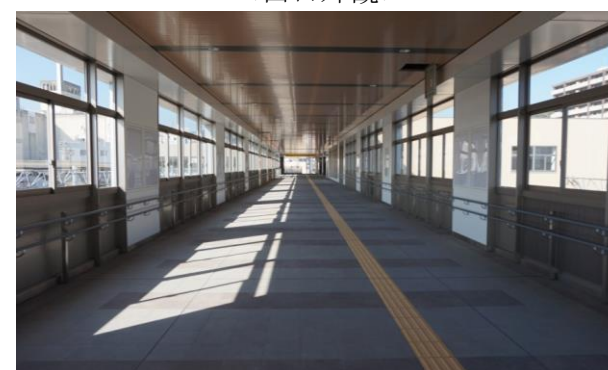
平成29年11月26日 東西自由通路・橋上駅舎 供用開始



<西口外観>



<東口外観>



<自由通路内観>



<西口 中2階コンコース>